

人工授精用ZyMötスパームセパレーター

マイクロ流体技術を用いた精子選別申込同意書

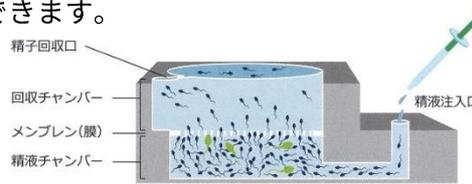
ZyMötスパームセパレーターは、化学物質や遠心分離機を使用せずに、良好な運動精子を回収できます。

従来の方法では...

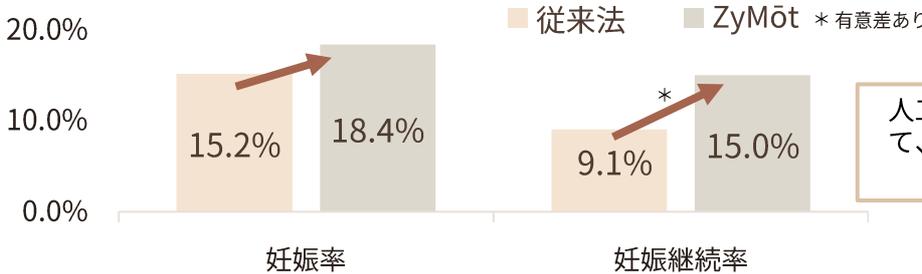
良好な精子を回収するために密度勾配遠心法やスィムアップ法を組み合わせた方法が実施されてきました。しかし、これらの方法は遠心分離によって精子DNAに物理的な影響を与えてしまう恐れがあります。また、遠心分離により精子の細胞質が損傷され活性酸素が発生してしまうと、DNA断片化が起こればと考えられます。さらに、遠心処理は精子自身の運動性を必要とせずに回収する方法であるため、前進運動性の低い精子も回収されていました。

ZyMötは...

遠心分離せずに精子を回収できるため、精子DNAの損傷を防ぐことができます。また、精液注入部と回収部の間は微細な孔をもつ膜で隔てられており、前進運動性の低い精子、孔を通過できない奇形精子、不純物は取り残されるため、効率的に最適な精子を回収できます。



従来の方法との成績比較 (Funda Gode *et al*, Fertility and Sterility 2019)



人工授精後の妊娠継続率において、有意に高い結果が得られたとの報告があります。

■ 推奨する対象者は、今後も主たる治療が人工授精の方です。

- 精子のDNA断片化率が高い方で、今後当面の間、体外受精の予定はないご夫婦
- 人工授精を3回以上実施、あるいは、流産の既往があり、今後当面の間、体外受精の予定はないご夫婦
- 体外受精から人工授精にステップダウンしたご夫婦

複数の論文にて、マイクロ流体技術を用いた精子の洗浄と選別は、精子DNA断片化率が低い良好精子を回収できるという結果がでています。しかし、人工授精の妊娠には、それ以外の要因も関係します。例えば、良好な排卵、卵管采のピックアップ、卵管内の受精などです。これらの複数の要因を検討すると、不妊治療は体外で受精・胚培養ができる、体外受精の方が高い妊娠率と妊娠継続率が期待できます。そのため、体外受精に進む方には本方法はおすすめしていません。

■ 費用 先進医療：30,000円

- 本方法は保険周期に先進医療として実施できます。
- 本方法が民間の医療保険の給付対象なのか、または、各自治体における一般不妊治療の助成金対象なのかについては、各自でお問合せください。

私たち夫婦は、本内容に同意し、今周期の人工授精に対して、マイクロ流体技術を用いた精子選別を実施を希望します。

(以下□に✓を入れて署名してください。)

- 本方法は一定以上の運動精子数が必要なため、当日の原精液の運動精子数が、 10.0×10^6 未満、あるいは運動精子濃度 12.0×10^6 /ml未満の場合は実施できませんので、従来の方法である遠心分離にて精子の洗浄と選別を行います。
- 稀なケースですが、ZyMöt使用後に運動精子濃度が 1.0×10^6 /ml未満の場合は、人工授精はキャンセルとなります。しかし、ZyMötは使用しているため返金はできませんのでご注意ください。
- 凍結精子には使用できません。(AIDも凍結精子のため使用できません。)
- 調整後精液を子宮に注入した際、痛みやアレルギー反応を誘起する可能性があります。
- 本書の提出をもって申込です。提出後はすぐにZyMötの処理に入るため、その後にキャンセルすることはできません。

妻診察券番号	記入日 年 月 日
妻氏名 (自署)	夫氏名 (自署)

本書は、人工授精当日に使用する精子と一緒にパスボックスへご提出ください。院内採精の場合も精子提出と一緒にお渡しください。受付での受領はできません。

受領日

受領者